

にしたら便利



発行元：西田病院サービス向上委員会

特集 西田病院『院内助産システム』

西田病院では、今年10月を目途に『院内助産システム』を開始する予定としています。本格稼働は、西田病院移転後の来春となりますが、今年10月から妊婦健診のみ受け入れていく予定です。『院内助産』という言葉が初めて聞かれる方も多いかと思しますので、簡単ですがご紹介させていただきます。



院内助産院準備室
助産師長 鉄山真美
助産師 森田真由美

西田病院院内助産システムでは、予め医師との間で決めたルールに基づいて、①助産師が医師の同席・立ち会いなしに妊娠・分娩の診察・ケアができる体制。そして②必要に応じて、速やかに産科医・小児科医が診察できる体制となります。

助産外来

正常な妊娠経過をたどっている妊婦さんを対象に助産師が妊婦健診やケアを行います。お1人30分位の時間を設け、健診を行います。通常の健診とは違うリラックスした雰囲気の中で、困ったことや悩みなどを相談してみましょう。
合併症のある方や妊娠中何らかの異常がある方は医師の健診となり、助産師の健診はありません。

メリット

- 妊娠中から継続して関われ、相談しやすい。
- 妊娠は病気ではないので、日常生活に必要なアドバイスが時間をかけて聞ける。
- 相談相手ができる。

院内助産

分娩の介助と診察を助産師が行い、希望する体勢でのお産（横向きや四つんばいなど自分が楽な姿勢）や家族の立ち会いもできます。分娩時は必要と判断されるとき以外、点滴や会陰切開などの医療行為は行いません（順調な経過であれば、医師の立ち会いはありません）。院内助産でお産が出来るかは、妊娠35週のころ医師と助産師が相談してから決まります。

メリット

- リラックスした雰囲気の中で、自分らしいお産ができる。
- 出産時の家族の参加で、家族の絆が深まる。
- 異常に移行したときには、産科医・小児科医の対応が迅速にできる。

◆西田病院での妊婦健診のイメージ

| 妊娠確認 ～22週 | 26週 | 28週 | 30週 | 32週 | 34週 | 36週 | 37週 | 38週 | 39週 | 40週 | 産後 |
|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| | | | | | | | | | | | |
| 医師 | 助産師 | 医師 | 助産師 | 医師 | 助産師 | 医師 | 助産師 | 医師 | 助産師 | 医師 | 医師 |

* 西田病院では妊娠23週以降、妊婦健診は医師と助産師が交互に健診を行います。

新人職員紹介

| 小児科 武口真広(小児科部長) | 院内助産準備室 鉄山真美(助産師長) | 薬剤部 古代晃士(薬剤師) | 3階東病棟 山内重喜(看護部) |
|--|--------------------|---|--|
| <p>【所属学会】 日本小児科学会 日本小児循環器学会 日本小児神経学会 【保持資格】 小児科学会専門医</p> <p>患者様ご本人、ご家族と相談しながらやっていきたいと思っております。よろしくお願ひします。</p> | <p>一期一会</p> | <p>医療現場に勤務するのは初めてで、ご迷惑をお掛け致しますが出来る限り努力する所存です。宜しくお願ひいたします。</p> | <p>患者様や家族の方職員の皆様に信頼してもらえようように日々学びながら頑張ります。宜しくお願ひします。</p> |

| | | | | |
|---|---|---|--|---|
| 3階東病棟 安藤 司 (看護部) | リハビリテーション部 姫野孝浩 (理学療法士) | 臨床工学部 河野優一 (臨床工学技士) | 3階西病棟 井上智浩 (看護部) | リハビリテーション部 黒枝彩香 (理学療法士) |
|  |  |  |  |  |
| 看護師として初めて働くので毎日学習して振り返りを行い一人前の看護師になっていきたいです。宜しくお願いします。 | 理学療法士として多くの患者さんへ最大限の医療を提供していきたいと思っています。 | 患者様やスタッフの皆さんと良い関係が築けるよう努力し、一生懸命がんばっていきますので、宜しくお願いします。 | 新人で、知識・技術面にもまだまだですが、一生懸命取り組んでいきます。 | 患者様・職員の方々に信頼される理学療法士を目指します。笑顔を忘れずにやっていきたいと思っています。よろしくお願いします。 |
| 2階病棟 狩生真代 (看護部) | 院内助産準備室 森田真由美 (助産師) | 3階東病棟 三嶋梨恵 (看護部) | 内科外来 長澤美小夜 (看護部) | 3階東病棟 笹田千里 (看護部) |
|  |  |  |  |  |
| まだまだ分からないことだらけですが、精一杯頑張りますので宜しくお願いします。 | 建設中の西田病院の前の信号待ちで、『西田病院は新しく生まれ変わります』の文字を見てから出勤しています。 | 4月より3階東病棟に勤務させていただいています。慣れないことも多いですが、スタッフの皆さんに教えてもらいながら頑張りたいと思います。 | 常に患者様を家族と思いい、誠意と思いやりの心を持ってサポートしていきたいと思います。よろしくお願いします。 | 何事も責任を持って!! |

西田病院新築状況

名称：(仮)新西田病院
 所在地：佐伯市鶴岡西町2丁目266番地
 敷地面積：約14,000㎡
 建築面積：約5,800㎡
 延床面積：約15,000㎡
 構造：地上5階 鉄筋コンクリート造
 開院予定：平成24年4月(予定)



西田病院完成予想図

5月18日、建築現場内部の写真を撮影して来ましたので一部ご紹介します。中はまだ建築資材が散乱して雑然とした印象もありましたが、それを打ち消すほどの広々とした空間が広がっており、外観からは想像のつかない程の広さでした。内部は、まだ1階～2階部分しか見ることはできませんでしたが、窓からは十分な光が注ぎ、照明がないにも関わらず、非常に明るい館内でした。



4階部分。まだ床部分のみで、柱の鉄骨部分がむき出しの状態です。



1階の接合部分。現西田厚徳病院の夜間出入口です。



明るく広々とした2階リハビリ室。今の何倍あるんでしょうか。



病院裏側の放射線部前廊下。CT・MRI・透視室等が並びます。



1階の外科系外来＆待合いホール。突き当たりが救急搬入口です。



1階事務室。現西田厚徳病院リハビリ室の隣です。